

うるおい木曾

東海三県を水で結ぶ - 木曾川用水

Vol. 83

2021・4月

水がささえる豊かな社会



独立行政法人 水資源機構

発行：木曾川用水総合管理所

〒495-0036

愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1

TEL 0587-97-3710(代表)

FAX 0587-97-1482

ホームページアドレス

<http://www.water.go.jp/chubu/ki-sogawa>

木曾川右岸緊急改築事業竣工しました！

木曾川右岸緊急改築事業は令和2年度をもって無事竣工することが出来ました。事業実施にあたりましては、国をはじめ、岐阜県、各市町、木曾川右岸用水土地改良区連合、各市町の土地改良区及びその他関係機関の皆様方から格別なご理解、ご協力を賜り、この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

木曾川右岸施設は昭和58年4月に管理を開始し、美濃加茂市をはじめとする岐阜県南部の木曾川右岸地区に農業用水、水道用水及び工業用水を供給し、地域にとっては重要な施設と位置づけられています。しかし、平成10年代になると、農業用水の暫定通水から約30年が経過するなかで施設の老朽化が進行し、PC管の破裂等による安定通水への影響が生じるとともに、維持管理の負担増大が課題となっていました。

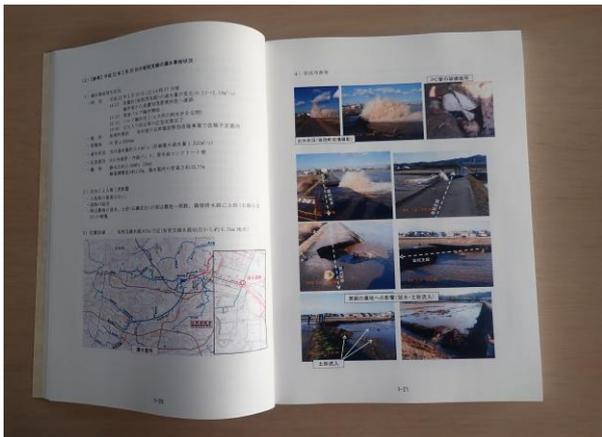
平成17年にはPC管路で大規模な漏水事故が発生し、その後の重点的な調査により管体破裂に繋がる危険な状態の管も存在していることが判明したことから、関係者のご理解も得て、平成21年度に木曾川右岸施設緊急改築事業に着手することになり、併せてトンネル覆工背面の空洞対策や幹線水路への土砂流入対策として沈砂池の設置も実施することとしました。

平成22年には、再びPC管路の大規模な漏水事故が発生したことから、あらためて調査を実施したところ、対策が必要となる施設がさらに存在することが確認されました。そこで、木曾川右岸施設緊急改築事業から引き継ぐ形で、平成27年度からは、新たに木曾川右岸緊急改築事業に着手することとなりました。前歴事業に着手した平成21年度から約11年間をかけて実施してきた緊急改築事業がこのたび完工となりますが、これら二つの事業によりPC管区間における管水路の漏水事故の不安が解消されると共に、飛騨川流域での豪雨等による河川の高濁度障害に対しても、新設した沈砂池により利水への影響を減少させるなど、改築事業の効果が発揮されているところです。

木曾川用水総合管理所は、近年の気候変動をはじめとする時代の変化を的確に捉え、また、施設の老朽化にも適切に対応しつつ、施設機能を最大限に活用して用水の安定供給を継続すべく、今後も引き続き安全な管理に努めてまいります。これまでと同様に、関係する皆様のご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。



齊藤所長



工事誌



工事誌・写真集完成しました！



危機管理対応訓練を実施しました

令和3年2月17日(水)日本防災通信協会職員を講師として、参加職員(7名)に対して非常通報装置の仕組みと連絡対応についてご教授いただき、非常通報装置を用いた通報訓練を実施しました。当日は、非常通報装置を使用したことのない職員を対象として、非常通報装置のレプリカを使用した通報訓練を実施しました。

【参考:非常通報装置とは】

突発的に施設や人命に対する重大な危機が発生、あるいは発生する恐れがある場合、非常通報ボタンを押すことで自動的に110番に緊急通報するもの。



講習状況



非常通報装置通報訓練

木曾川用水施設を見学!

令和3年3月10日(水)愛知用水総合管理所の若手を中心とした職員8名が、木曾川用水総合管理所へ来所し、施設見学を致しました。主な内容として、木曾川用水事業の概要説明、施設見学では操作室にて配水管理、施設操作の内容について説明を行い木曾川用水について勉強していただきました。

愛知用水と木曾川用水とは、木曾川を利用する密接な関係があり、愛知用水職員からは「用水路としては同じですが、操作方法、防災体制等に違いがあり、他の事務所を見学して、あらたな知見を得ることができて大変勉強になりました」との感想をいただきました。



操作室での説明



植木の街・いなざわ梅まつり！

3月6、7日(土・日)第15回いなざわ梅まつりが、愛知県植木センターで開催されました。コロナ禍のため、まつりの当日には取材には行きませんでした。後日、愛知県植木センターにおいて、引き続き園内の梅などを楽しんでいただけるよう臨時開場していることを知り、取材に行ってきました。

園内には梅のほかアジサイ・コニファー・ツバキ・桜など多彩な植木の数々が植栽されており、花木の鑑賞や庭木選びに参考になるよう銘板が設置されています。梅だけでも約100品種200本が植栽され、河津桜は少し葉桜になっていましたが、白やピンクの可憐な花が園内を彩っていました。

また、植木センターの隣(ちょっと離れていますが・・)には、下水道の勉強ができる「メタウォーター下水道科学館あいち」などもあります。

これらの施設は事務所からほど近く、また、木曾川総合管理所のある稲沢市には、見所のある場所がたくさんありますので、週末などには家族皆で足を運ばれ、この地域を散策されてはいかがでしょうか。



開運梅(カイウンバイ)



白・ピンクの各種梅

右岸緊急改築白川導水路神瀝沈砂池外周辺整備工事

白川導水路神瀝沈砂池は、前歴事業の木曾川右岸施設緊急改築事業で平成26年度に整備を実施した施設です。前歴事業末に現在の木曾川右岸緊急改築事業が計画され、白宗トンネル空洞充填工事での沈砂池内用地の仮設ヤード使用が想定されたため、仮設フェンスで一時完了とし、場内舗装等の整備は次期事業にて整理することにしました。

右岸緊急改築事業の白宗トンネル空洞充填工事において、仮設ヤードとしての使用が終了したことから、事業最終年度に、フェンスの更新、場内の舗装などの場内整備を実施し完了しました。



着手前状況



整備後状況



沈砂池竣工時



よろしくお願ひします！！

人事異動

このたび、4月1日付けで木曾川用水総合管理所に二人の副所長と美濃加茂管理所長が着任しました！

事務担当の大竹敏博(おおたけとしひろ)、技術担当の竹中 実(たけなかみのる・調整課長も兼務)と美濃加茂管理所長の鶴田 修(つるたおさむ)です。どうぞ、よろしくお願ひいたします

事務担当は初めての、技術担当は2回目の木曾川用水勤務、美濃加茂管理所長は設計工事課長からの引き続きの勤務となります。

【副所長二人からのご挨拶】

近年の気象変動、環境変化による豪雨等自然災害が多発しておりますが、木曾川大堰をはじめとする施設を的確に管理し安定した配水管理に努めてまいります。

また、昨年度は、おかげさまで木曾川右岸緊急改築事業が無事に完了しましたが、引き続き老朽化が進んでいるその他施設についても関係機関・関係者の皆様のご支援・ご協力をいただきながら、確実・最適な方法で対策が進められるよう尽力いたします。

木曾川用水総合管理所が地域の皆様に信頼される組織であり続けらるよう、職員一丸となって業務に取り組んでまいります。

「うるおい木曾 東海三県を水で結ぶ」とあるように水資源機構の目指す「水が支える豊かな社会」、経営理念である「安全で良質な水を安定して安くお届けする」を実現するため、引き続き、皆様のご理解・ご協力をお願い申し上げます。



竹中副所長 大竹副所長

【美濃加茂管理所長からのご挨拶】

昨年度まで設計工事課長として実施してまいりました木曾川右岸緊急改築事業につきまして、関係の皆様のご理解・ご協力を頂き無事完了いたしました。有り難うございました。

今年度からは美濃加茂管理所長として、完成した改築施設と合わせ右岸施設の適切・最適な施設管理を目指していきますので、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。



鶴田所長

お知らせ

皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。ハガキや当管理所ホームページ「お問合せ・ご意見」からどしどしお寄せ下さい。

また、施設見学をしてみませんか。事業の説明にも伺います。希望される方はお気軽に連絡して下さい。

編集部・発行



うるおい木曾

木曾川用水総合管理所

〒495-0036

愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1

TEL (0587) 97-3710 FAX (0587) 97-1482

最新情報はこちらへ

ホームページ <http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa>

又は【うるおい木曾】で検索してください。

出先管理所

美濃加茂管理所

〒505-0021 岐阜県美濃加茂市森山町4-9-20

TEL (0574) 25-2121 FAX (0574) 28-3354

弥富管理所

〒498-0014 愛知県弥富市五明3-15

TEL (0567) 65-1650 FAX (0567) 65-0445

長良導水管理所

〒511-1143 三重県桑名市長島町西外面1026

TEL (0594) 42-5671 FAX (0594) 42-5674